

御嵩町新庁舎等整備事業基本設計に関する
パブリック・コメントの実施結果について

1. 実施結果の概要

新庁舎等の具体的な空間をかたちづくるための基本となる「御嵩町新庁舎等整備事業基本設計」についてパブリック・コメントを実施しました。

なお、提出されたご意見は、趣旨を損なわない程度に要約し、できる限り内容ごとに整理・分類した上で、町の考えを示しています（順不同）。

実 施 期 間 令和8年6月6日（土） ～ 令和8年6月25日（木）

意見の提出状況 ①提出者数：5名
 ②意 見 数：47件

2. いただいたご意見と御嵩町の考え方

NO	頁	ご意見（要旨）	御嵩町の考え
【全体計画】			
1		今後予想される人口の減少、それに伴う各種の縮小について、設計の中でどのような配慮がされていますか。	将来の人口構成や行政需要の変化を見据え、執務空間の可変性や維持管理のしやすさに配慮した計画としています。今後、実施設計の中で効率的な執務レイアウト、窓口のあり方などの検討を進めてまいります。
2		建物、設備の維持管理を見据えた設計の配慮はされていますか。	建物完成後の維持管理まで見据え、管理のしやすさやライフサイクルコストの縮減に配慮した計画としています。設備機器については、DBO方式（設計・施工・維持管理一括契約方式）のメリットを最大限に活かすべく、維持管理事業者の意見も取り入れながら、更新や点検、修繕が行いやすい配置や仕様を基本とするとともに、省エネルギー性能や耐久性にも配慮し、維持管理費の軽減に努めてまいります。
3		資材高騰の折、新庁舎の建築代金に影響は出るのでしょうか。	建設資材価格や労務単価の動向については注視しています。実施設計においても常に事業費には留意し、適切な対応を心掛けてまいります。

4		今後、飲食や無印良品等の商業施設が併設されるスペースや拡張の計画はあるのでしょうか。 アクセスも良いため、子連れの方が遊びとショッピングもできると思います。	現時点で商業施設を併設する計画はありませんが、新たに整備する多目的スペースや屋外広場などを活用し、多くの方が訪れやすく、にぎわいが生まれる庁舎（庁舎敷地を含む。）となるよう検討してまいります。
【資料について】			
5		A3 でアウトプットしても文字が小さくて読みづらい。画面上で拡大しながら見れば読めるが、図の中に書かれた文字は特に見にくい。大きなサイズで見られる工夫を検討ください。 また、カタカナ文字の説明は必要です。	今後はできる限り見やすい資料となるよう、文字の大きさやレイアウト、専門用語やカタカナ用語については必要に応じて用語の説明を加えるなど、工夫してまいります。
6	1	「すべての窓口を見渡すことができる段状の町民ロビー」と記載がありますが、段状の意味を教えてください。	目的の場所を容易に見つけられるよう、視認性を高めた空間のことを差しています。今後、具体的にイメージしやすいよう実施設計において検討してまいります。
7	2	「旅人を迎えるビジターセンターとしての庁舎」とあります。残念ながら中山道沿いではありません。庁舎完成時には名鉄電車も廃線の見込みです。バイパスには面しているので、ビジターセンターとしてどう活用するか、活用できるのか、協議検討が必要と思います。	新庁舎は行政機能だけでなく、町の情報発信や交流の拠点としての役割も担うことを目指しています。観光や地域情報の発信方法については、交通環境の変化も踏まえながら、効果的な活用方法を検討してまいります。
8	3	「カスケード状の歩道ネットワーク」と記載がありますが、意味を教えてください。	カスケードとは、各施設を歩いて移動しやすいよう連続的に結ぶ歩行空間を表現したものです。
9	3	「賑わいのグラデーションをつくる」と記載がありますが、の意味を教えてください。	ひとつの空間において、職員の職務エリアと町民の皆様の空間（利用目的に応じた多様な活動や交流が自然に広がる空間）を連鎖的につなぐことを表現したものです。

10	3	「ビッグプレートに集約します」と記載がありますが、の意味を教えてください。	執務スペースを細かく区切るものではなく、一定程度のまとまった空間とすることを表現したものです。
11		児童館についての資料の開示がありません。今後はっきりしてきたら、情報提供をお願いします。	今後、町と施設管理者との協議を予定しており、内容が具体化した段階で情報提供してまいります。
【周回道路】			
12	3	周回道路の矢印が一方向となっていますが、新庁舎建物の周回道路は、左回りの一方通行ですか。それとも両方向可ですか。 また、庁舎正面エントランス東の駐車場に入る、左下から右上にカーブする自動車動線は成り立っていますか。	計画地内の周回道路は、2車線道路として整備するため両方向での通行を可能としています。矢印の方向については、あくまでもメインとなる車両動線を示したものです。
13	3	車での上り下り口はバイパスからの入り口1か所しかないので、職員、保育園の利用者が同時時間帯に集中し、混み合い、危険ではないでしょうか。 また、児童館に来館した子どもたちは、児童館の南側の防災広場で遊ぶとき、周回道路を渡らなければならない、危険ではないでしょうか。	動線計画については、利用者の安全を最優先に考え、歩行者と車両の動線に配慮した計画とし、実施設計においてもそのように進めてまいります。 また、横断箇所への安全対策などについては、引き続き公安委員会とも協議を図り進めてまいります。
【新庁舎】			
14	3	屋上機械設置場所へのアクセスはどのようになっていますか。 建物内からのアクセスがあると利便性が高いです。	屋上設備については建物内部からアクセスできるよう計画しています。引き続き、維持管理性を念頭に、実施設計において検討してまいります。
15	4	1・2階図の左側がリングシャッターで区分され、夜間、休日等に町民等が利用できる形になっているのは良いと思います。 管理面の検討は必要です。	夜間や休日に利用可能なスペースについては、施設の利便性を高める一方で、防犯や施設管理にも十分配慮する必要があると考えています。利用方法や管理体制については、今後詳細を検討してまいります。
16	4	学校帰りの高校生、中学生などが勉強できるようなスペースはあ	多目的スペースの活用や会議室の開放などを想定していますが、施設の管理方

		りますか。 開かれた庁舎に繋がると思います。	法も踏まえながら検討してまいります。
17	4	2階の大会議室の大きさは150m ² 位でしょうか。机を置いた学校形式で何人、椅子だけの講演会スタイルで何人くらいが可能でしょうか。 中公民館の3階との大きさの比較を教えてください。	大会議室の面積は142 m ² ですが、可動間仕切壁の開放により会議室4（29 m ² ）及び会議室5（29 m ² ）を一体的（総計200 m ² ）に利用することができる計画としています。 収容人数は、机や椅子の配置方法により異なりますが、町が一般的に開催する会議や説明会、講演会などに対応できる広さをイメージしています。 なお、中公民館の大ホール（ステージを除く。）の面積は382.5 m ² です。
18	4	議会が開催されない時の利用方法について、どんな考えなのでしょうか。 そのための仕組みは考えられていますか。	議場は議会機能を最優先とした施設ですが、議会運営に支障のない範囲で有効活用できるよう検討してまいります。具体的な利用方法については、議会とも協議しながら検討を進めてまいります。
19		提示されたパースの色合いは良いと思います。 色については種々の意見が出ると思われるため、3案ぐらいから選ぶなど、色の選定についての考えはありますか。	建物の外観や色彩については、周辺景観との調和や維持管理性などを総合的に考慮しながら決定してまいります。選定方法も含め、親しまれる庁舎となるよう検討してまいります。
20	4	夜間休日窓口が正面エントランスの真裏になっていますが、位置の検討又は案内方法の検討が必要ではないでしょうか。	夜間休日窓口については、庁舎北側に配置する計画としています。利用者にも分かりやすく、案内サインや誘導方法を工夫するなど配慮してまいります。
21	4	印刷室を独立させる必要はありますか。	印刷室については、業務の効率性や執務環境への配慮を踏まえ配置しています。今後も必要な機能や配置について検討してまいります。
22	4	2階清掃員控室前廊下を他のスペースに活用できるのではないのでしょうか。掃除用具庫を通過して控室に入ること、倉庫4を広くし窓を減らせるのではないのでしょうか。	スペースの有効活用の観点から実施設計において検討してまいります。

23	4	2 階には授乳室がありませんが、必要性は検討しましたか。	授乳室については、利用状況や各階の利用者構成を踏まえて配置しています。利用者の利便性向上の観点から実施設計において検討してまいります。
24	4	相談室や2階大会議室の遮音性能は十分でしょうか。	相談室や大会議室の遮音性については、利用目的に応じて、仕上と壁下地、建具の仕様と合わせて実施設計において検討してまいります。
25	4	福祉子ども課横の小部屋は相談ブースか。その場合、遮音性と職員の安全性のバランスを図るべきです。	福祉子ども課東側の小部屋は相談ブースを計画しています。相談ブースについては、プライバシー保護と職員の安全確保の両立に配慮した設計を進めてまいります。
26	4	多目的トイレの広さは十分でしょうか。	多目的トイレについては、関係法令や各種基準を踏まえ、車椅子利用者など様々な方が利用しやすい広さと設備を確保する計画としています。
27	4	2階西トイレの位置を1階トイレの真上に配置することはできないでしょうか。 また、トイレの遮音対策や漏水対策をおこなってほしいです。	建物全体のレイアウトや配管計画、設備計画等を総合的に検討した配置としています。設備の維持管理性にも配慮して実施設計を進めてまいります。
【設備計画】			
28		Wi-fi 設備の記載が無いですが、どのような考えですか。 職員用のクローズな設備、町民用のフリーな設備対応が必要と思います。	庁舎には、行政事務に必要な情報通信環境を整備するとともに、来庁者の利便性向上についても考慮しながら、適切なネットワーク環境を整備してまいります。詳細については実施設計の中で検討してまいります。
29	6	いまアンテナを建てる事例は減っていると思いますが、UHF アンテナの設置は必要ですか。有線（ケーブル TV）での受信があればカバーできるのではないのでしょうか。	テレビ共同受信設備については、災害時の情報収集や施設運営上の必要性、維持管理性などを踏まえ、最適な受信方法となるよう実施設計において検討してまいります。
30	6	議場設備に関し、手元資料、データを表示できる画面は必要ではないのでしょうか。	議場設備については、議会運営の効率化やペーパーレス化への対応なども踏まえ、必要な設備について議会とも協議し

			ながら検討してまいります。
31	6	適正な勾配となるような排水計画をたてるべきです。	排水施工基準に準拠した排水勾配となるよう実施設計を進めてまいります。
32	6	設置機器や設置箇所、維持管理面等を想定の上、EPS/PS の位置、広さなど配線計画をたてるべきです。	設備更新や保守点検が円滑に行えるよう、EPS（電気配線スペース）と PS（配管スペース）の位置や広さについては維持管理性にも十分配慮しながら実施設計を進めてまいります。
33	6	保健センターの下足棚は何足分を想定していますか。	下足棚については、保健センターの利用人数や利用形態を踏まえ、必要な収納数を確保できるよう実施設計において検討してまいります。
34	6	電算室は空調条件が厳しいため、窓は前室にあるべきです。	電算室については、情報機器が安定的に稼働できるよう計画しています。実施設計において最適な設備計画を検討してまいります。
35	6	給湯熱源について、LPG の方が小さな電源でお湯を確保できるため災害時に有利ではないでしょうか。	平常時の省エネルギー性、維持管理性、災害によるガス配管破損の懸念などを考慮し、電気熱源による計画としています。 なお、災害時の炊き出し用として災害用ガスバルクの導入を予定しています。
36	6	耐震性貯水槽の水質管理はどのように行う予定でしょうか。	耐震性貯水槽については、水道本管の付帯設備として整備します。適切な水質確保のため関係法令や基準に基づき定期的な点検を実施してまいります。
37	6	飲み水の確保については、現在の役場の水道使用量を基に衛生面が確保できる最大サイズの受水槽を作り、日々使用しながら非常用水を確保する設計とすべきです。	災害時に必要となる生活用水等の確保は重要であると認識しています。受水槽の容量や運用方法については、衛生管理や日常利用とのバランスを考慮しながら、災害時の対応も踏まえて実施設計において検討してまいります。
【駐車場】			
38		庁舎前駐車場と庁舎間の歩行者動線と車の動線を分離できないでしょうか。	歩行者と車両の動線については可能な限り交差を少なくする計画としていますが、実施設計においても案内表示や路面標示、安全施設の設置など、歩行者の安全性の向上に努めてまいります。

39	来客用の車寄せは、北側（裏側）のようですが、来客は正面に停めると思われます。来客の車寄せは表の方が良いのでは。裏の車寄せからの入り口は、真ん中の職員用に思われませんか。 表側に駐車スペースが 9 台ありますが、一般用ではなく、車寄せスペースの確保を検討しては如何でしょう。 身障者用は必要ですが、一般用はここには設けず、広い駐車場とするほうが良いと思います。	来庁者用の車寄せは正面側（南側）に配置するよう検討していきます。具体的なレイアウトについては、歩行者動線や車両動線、安全性、利用しやすさ等を総合的に考慮し、実施設計において検討してまいります。
40	名鉄広見線が令和11年3月末で廃線となり、公共交通機関がバス転換になることは必至です。可見駅は今後増々ハブ駅、ハブ停留所としてにぎわうかと思えます。我が御嵩としては早急に新しい地域公共交通を協議すべきですが、新庁舎を基点にしたバス路線の充実をはかるべきです。従って、北側駐車場をバスの発着場所とすべく今から対策をたてるべきではないでしょうか。	新庁舎は多くの町民が利用する施設であることから、公共交通との連携は重要であると認識しています。今後の地域公共交通の見直しに当たっては、新庁舎へのアクセス性も考慮しながら、町の担当課や関係機関と連携して検討してまいります。
41	屋根付き駐車場は、公用車 2 台、サービス車 2 台だけでしょうか。 正面エントランスの車寄せや車椅子駐車場には屋根を設置すべきではないでしょうか。	現時点では、屋根付き駐車スペースについては、公用車 2 台及び物品搬出入用車両（サービス車両）2 台にて計画していますが、利便性や事業費とのバランスも考慮しながら実施設計において必要な施設整備を検討してまいります。
42	EV 対応が多すぎると思います。（EV 用駐車スペースが表に 1 台、裏に 3 台、公用車 EV が 10 台）	EV 充電設備については、将来的な公用車電動化への対応や利用ニーズを見据えて計画しています。導入規模については、事業費や利用状況も踏まえながら適切に整備してまいります。
43	自転車置き場 40 台、バイク置場 10 台は屋根付きですか？ また、単に線だけでなく、前輪	自転車・バイク置場については、屋根を設置し、利用者の利便性や雨天時の利用にも配慮した計画としていますが、駐

		を置けるような、器具はありますか。	輪ラックなどの詳細については、実施設計において検討してまいります。
【防災広場】			
44	5	ステージや回廊はイベント会場を意識した計画のようです。設計の考えと運用がミスマッチにならないよう、運用面での検討が重要になります。	防災広場は、災害時には防災活動の拠点として、平常時には町民の交流やイベントなどに活用できる空間として計画しています。施設整備だけでなく、運営方法や活用方法についても検討を進め、継続的に利用される施設となるよう努めてまいります。
45	5	特に施設設置の計画は見られません。どのような使い勝手を前提にした防災広場なのでしょうか。 当初対応すべきはインフラの電気水道の対応だけで良いと思います。 作っただけにならないよう、かまどベンチ等々、運用が決まらないまま物だけ作るのはやめましょう。 また、除草やペットの糞尿対応も重要です。	防災広場に設置する設備については、防災機能や平常時の利活用、維持管理費などを総合的に勘案し、必要な機能を備えた計画としてまいります。地域防災の要である防災リーダー会や消防団とも協議を図りながら具体的な整備計画を検討してまいります。
46	3	児童館に来館した子どもたちのための滑り台やブランコなどの遊具はどこに設置するのでしょうか。	児童館南側の防災広場②に遊具を整備する計画としています。なお、遊具の配置場所や種類については、利用者のニーズや安全性、維持管理性などを踏まえ、実施設計の中で検討してまいります。
47	3	児童館に来館した子どもたちはどこで外遊びができるのでしょうか。	児童館南側の防災広場②や庁舎周辺のオープンスペースを基本として計画しています。具体的な利用方法については、安全面や運営方法を踏まえ、今後検討してまいります。